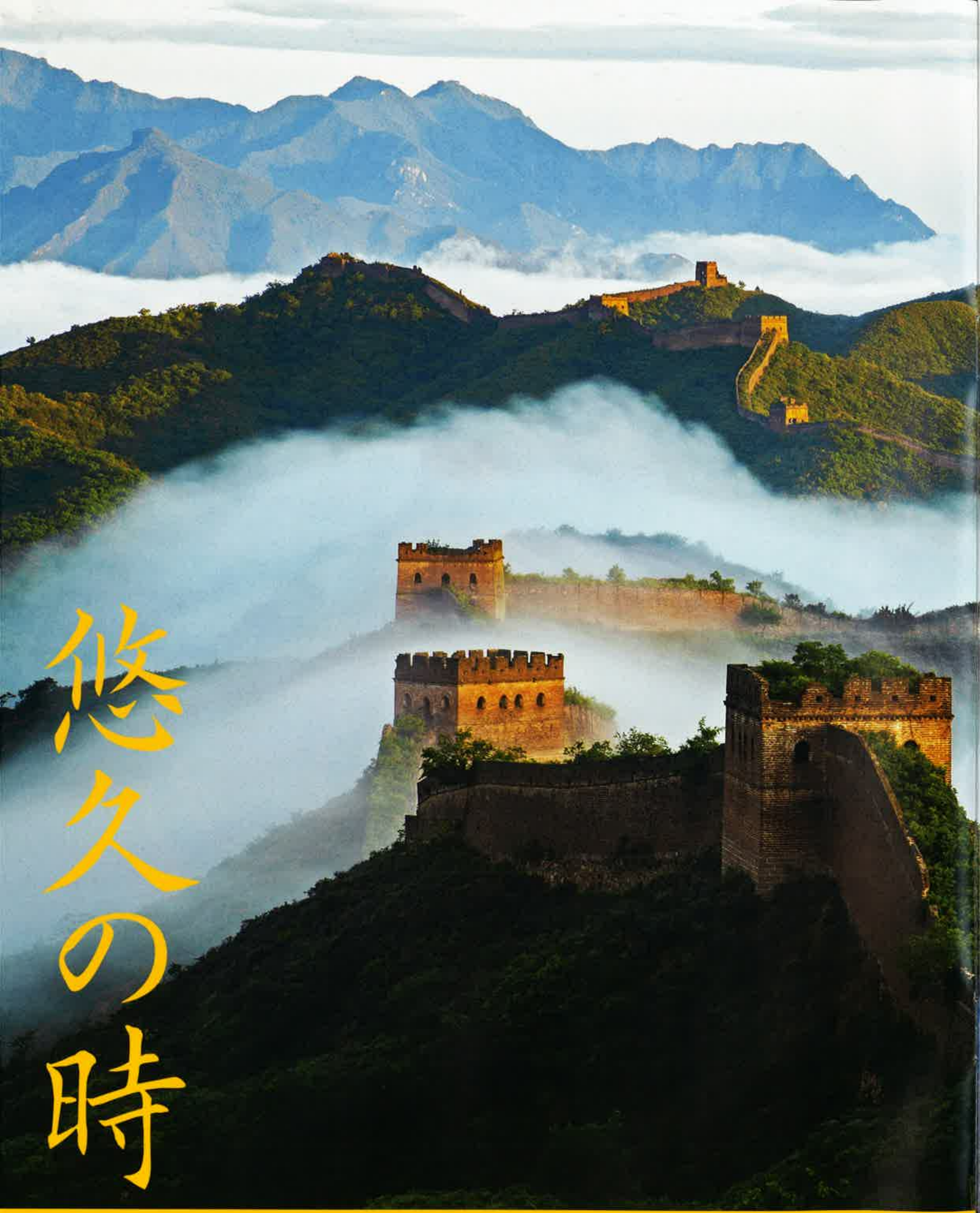
北京市文化和旅游局
2019.05

北京の魅力



悠久の時

万里の長城

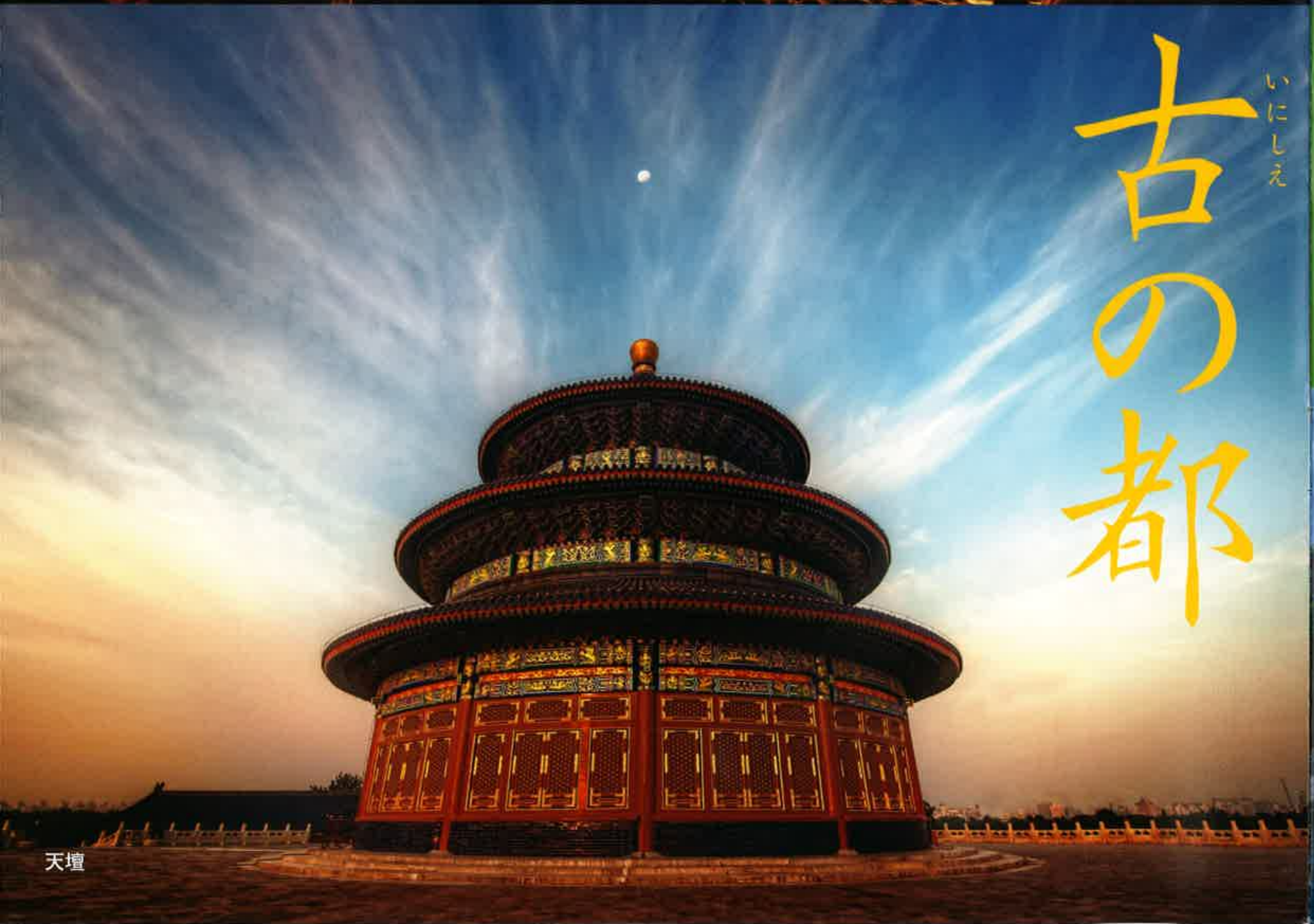
世界文化遺産の万里の長城は、2000 年以上の歴史があります。
北方の異民族から領土を守るために建設され、中国観光のハイライトとして
世界中の人々に知られています。

※掲載の写真はすべてイメージです。

故宮の夕日

水面に反射する故宮角楼

古(いにしえ)の都



天壇

故宮：明・清王朝の旧王宮である歴史的な建造物で、
すべての屋根は皇帝のシンボル色 (= 黄色) の瑠璃瓦で作られています。

水面に反射する故宮角楼：故宮角楼 - 紫禁城の建物群の中もシンボル的な存在で、有名な写真スポットです。

天壇：明、清代の皇帝が豊作を祈り、祭祀を行った場所。
中国の皇帝は自らを天の子「天子」と呼び、天に対しての祭祀はとても重要でした。

頤和園の十七孔橋：頤和園の中で最長の橋「十七孔橋」は、連続アーチ橋の代表的な建物。
冬の季節は、アーチの部分から夕陽の光が差し込み、とても幻想的な景色が浮かび上がります。
夕陽が沈むまでのつかの間の風景が人気を集めています。

頤和園の十七孔橋

※掲載の写真はすべてイメージです。

国家図書館

古くは「燕の国」とも呼ばれた近未来都市・北京。
約 3000 年前から歴史の舞台に登場し、
常に時代の歴史の主役であり続け、市内には 7 つの世界遺産を有しています。
歴史と未来が共存する、この魅力あふれる街の魅力を、探しに出かけませんか。

伝統文化

カンフー劇場

カンフー

京劇

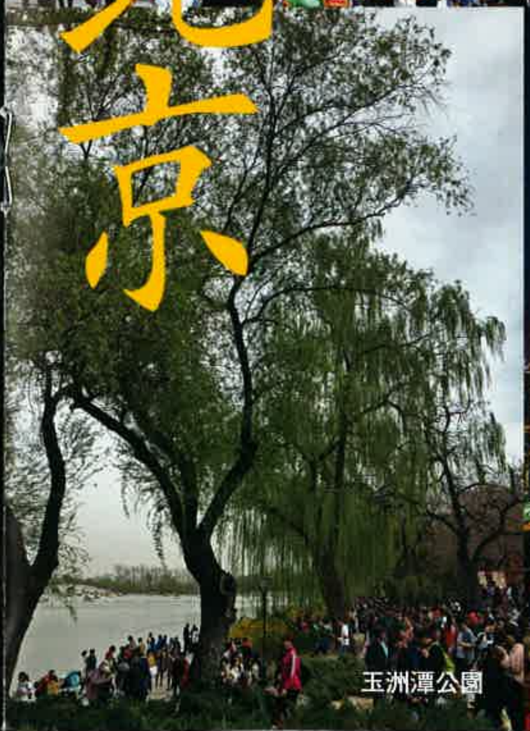
新しい北京

天安門

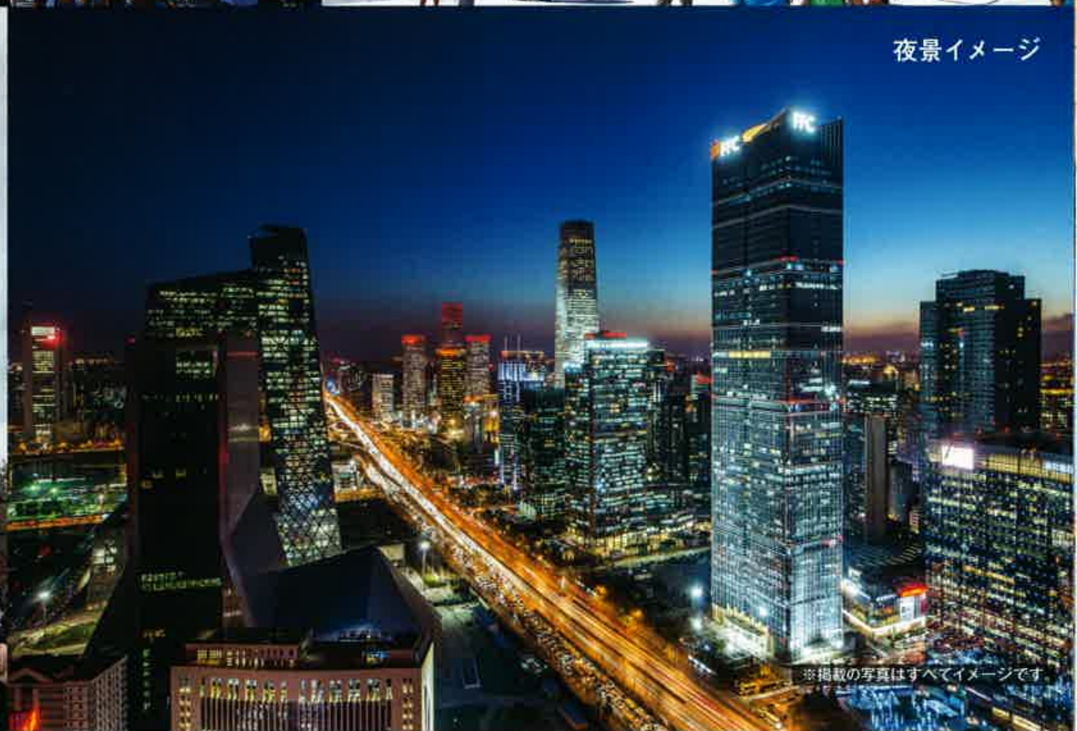
1949 年 10 月 1 日、「新中国」の建国が宣言された天安門。
いつも多くの観光客で賑わっています。

前門

前門



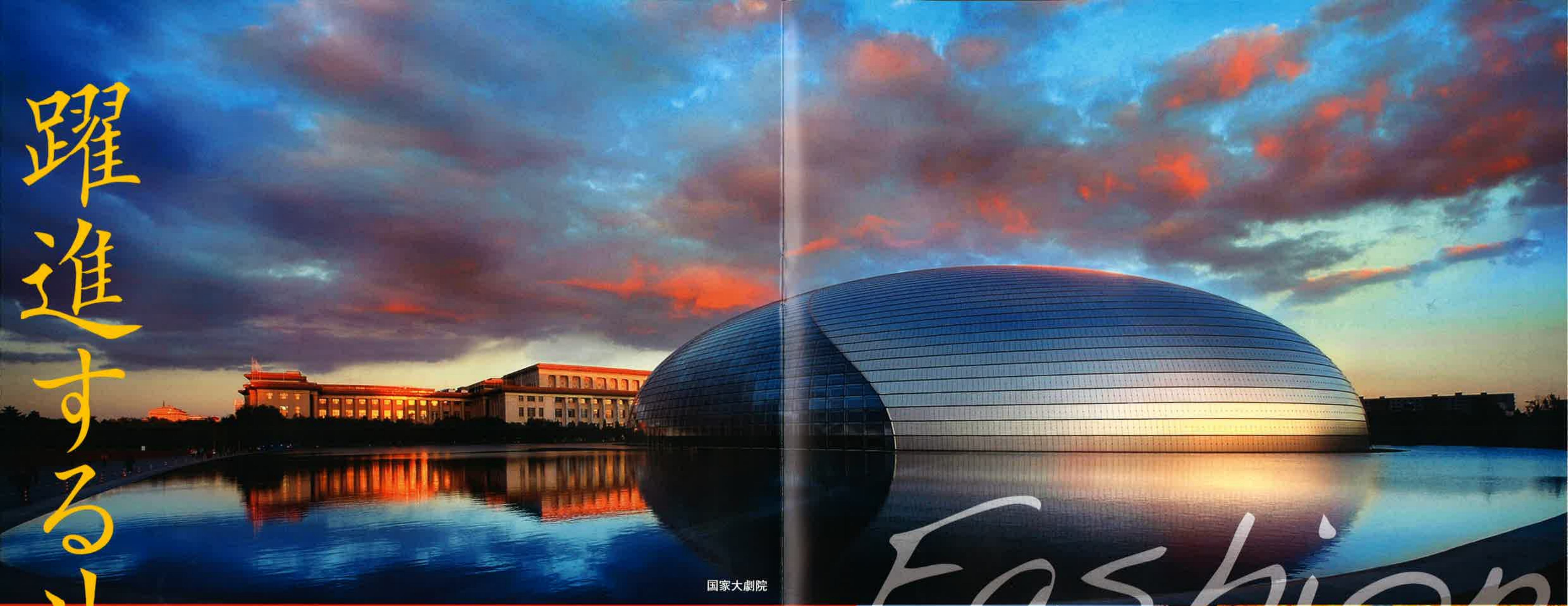
玉洲潭公園



夜景イメージ

※掲載の写真はすべてイメージです。

躍進する北京

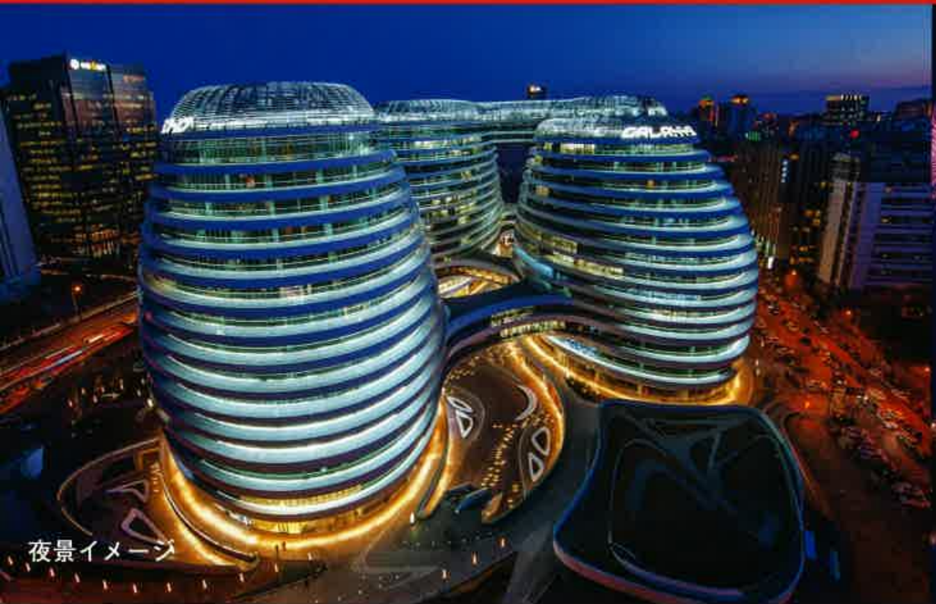


国家大劇院

Fashion

広大な敷地に、ダイナミックに建設され続ける巨大メトロポリス。
独創的でオシャレな高層ビル群を眺めていると、
ここが地球である事を忘れてしまうほど。
大規模な複合施設は、最先端のファッションで溢れています。
北京は今、この瞬間も、未来への時間が始まっています。

三里屯



夜景イメージ

鳥の巣

※掲載の写真はすべてイメージです。

Information

イメージ

イメージ

イメージ

イメージ

イメージ

時差
日本との時差はマイナス1時間。中国各地はいずれも北京時間を採用しています。 5日間労働制を実施していて、土曜日と日曜日は休日です。

言語
中国語（漢語）が現在広く通用している共通語（普通話）。国連の6種言語のひとつでもあります。方言は上海語・広東語・福建語などいろいろあり、都市ごとに方言があると言っても過言ではありません。また55の少数民族のほとんどは民族独自の言語があり、そのうち30余りの民族は民族独自の文字を持っています。

中国の法定休日
◎新年（元旦） 西暦1月1日　全国で1日休み
中国では伝統的にいわゆる「旧暦」に基づいて新年を祝うため、新暦での1月1日はもともとあまり重要視されていませんでしたが、急速な国際化に伴い、近年は中国でも重視するようになってきました。
◎春節（旧正月） 旧暦1月1日（西暦1月下旬～2月中旬で変動）3日間休み
中国の伝統的な習慣。新年の最初の日を盛大に祝います。春節の期間は獅子舞や龍舞、舟踊り、竹馬踊りなどの伝統的な娯楽を楽しみ、街は華やかに飾りつけられます。春節商戦も盛んで賑やかな雰囲気なので旅行にも良い時期です。
◎清明節　春分の15日後（西暦4月5日前後）　全国で1日休み
先祖のお墓参りをする日。24節気の一つ。掃墓節とも呼ばれ、祖先を敬いまつる行事が中国各地で行われます。また古来より、春を迎え、家族で郊外に散策に行く習慣もあり、これを「踏青」といいます。
◎労働節（メーデー） 西暦5月1日　全国で3日休み
国際労働節。5月1日なので、「五一労働節」「五一」ともいわれます。
◎端午節 旧暦5月5日（西暦5月下旬～6月下旬）　全国で1日休み
日本の端午の節句とは違い、楚の時代の愛国詩人・屈原が川に身を投じた日とされ、当時多くの船を出して遺体を捜したことが現在のドラゴンボートレースの由来となっています。遺体を魚が食べないように竹筒にご飯を入れて流したことから、今でもチマキ（竹の葉などにもち米をくるんだもの）が食されます。
◎中秋節 旧暦8月15日（西暦9月上旬～10月上旬）　全国で1日休み
満月を楽しむ日。秋のちょうど真ん中にあたるので中秋といいます。心を込めて作った月餅を月の神に捧げ、そのあと月が丸いことと家族円満をかけ、皆で分けて食べます。中国に古代から続く風習。近年は月餅を贈り合うのが一般的です。
◎国慶節　西暦10月1日　全国で3日間休み
中華人民共和国の建国記念日。1949年10月1日に中華人民共和国が正式に建国されたことにちなんでいます。「十一」とも。

通貨
国の通貨は中国人民銀行が発行する人民元で、単位は元、補助単位として角と分があります。1元は10角。元単位の貨幣に1、2、5、10、20、50、100元、角単位の貨幣に1、2、5角があります。人民元の略称はRMB。商店では¥とも標記されます。現在では電子マネーが使用されることが多く現金が使用できないことも多いので注意が必要です。

中国料理
中国料理はフランス料理、トルコ料理と並び世界3大料理とも言われています。長い伝統の中で育まれた豊かな調理方法は、しっかりと今に受け継がれています。また様々な地方料理は、特産料理と地方特有の軽食があり観光客を惹き付けています。山東・四川・淮揚・広東料理を4大料理、それに海鮮を主としたさっぱり仕上げた福建料理、コクのある浙江料理、辛い湖南料理と濃い味の安徽料理を加えて8大料理、さらに北京料理と上海料理を加えて10大料理といいます。イスラム料理もおすすめで羊肉も美味しいです。

トイレ
近年は観光スポットや都心部を中心にきれいな公衆トイレの建設が進んでおり、ドアもあって清潔。高級ホテルはほぼ整備されています。一部では、有料のトイレもあります。中国では、高級ホテルのトイレを除いて水洗式のトイレでも紙を流してはいけないところが多いです。配水管が詰まるので備え付けのカゴの中に入れること。ドアのないトイレは顔が見えることからニイハオトイレと呼ばれています。習慣の違いからカルチャーショックを受けることもあるかも知れませんが、それも中国旅行の楽しみのひとつです。(苦笑)
北京市内で日本人が困ることはそれほどないと思います。
最近ではきれいで快適なトイレが多くなりましたが、紙は持っていたほうが安心です。

持って行くと便利なもの
◎ウエットティッシュ：手が汚れたときはもちろん食器の汚れが気になるとき、お手洗いが衛生的でないときなど、いろいろな場面で大活躍します。
◎ポケットティッシュ：ウエットティッシュと同じく非常に役に立ちます。トイレは紙がないことが多く、ちょっとしたホコリを払ったりするのに便利。多めに持っていって損はありません。
◎大小ビニール袋：中国では袋が丈夫でないことも少なくありません。重いものを入れるとすぐ延びたり切れる場合もあるので、日本のスーパーの袋を持っていると安心。小さい袋はちょっとしたものを入れるのに使い勝手がよいです。
◎ハンドクリーム、リップクリームなど保湿用品：気候がとても乾燥している為、手がかさかさになり顔の乾燥がかなり気になるので要注意。特に女性には必需品。

注意点
警察や公安、軍事施設の撮影は厳禁です。マナーを守って旅行しましょう。

中国国内の緊急電話番号
- 公安（警察）：110
- 公安（交通事故）：122
- 救急車：120
- 火事：119
- 電話番号案内：114（中国国内無料）

出典　中国駐大阪観光代表処より

北京の気候

北京	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温 (℃)	1	3	11	19	26	30	30	29	25	18	10	2
最低気温 (℃)	−9	−7	−1	7	12	17	21	20	13	7	−0	−7
降水量 (mm)	2	5	10	25	27	71	175	182	48	17	5	2